

動労千葉OB会結成総会開かる！

日
本
動
労
千
葉

国鉄千葉動労OB会

と改称し、更なる組織整備・強化を確認！

79.11.20
No. 280

国鉄千葉動労車労働組合

千葉市要町二一八（動労車会館）
(鉄電)二二五八九・(公衆)三三二二七二〇七

国鉄動力車千葉OB会、第七回総会が一月一四日、動労車会館に於いて開催されました。動労千葉OB会は、一九七二年結成以来、すでに七年を経過し、現在では一一七名の組織人員を有する立派な会となりました。総会においてはこの間の経過が詳しく報告され、現役組合員と連けいしたOB会活動の重要性が確認されました。とりわけ、労働運動をセクト的に引きまわし、それを批判する人々に対し、暴力をふるい、組合民主主義を完全にふみにじつた機関運営によつて動労千葉を排除するという動労「本部」の暴挙を弾劾し、動労の大改革をめざして、三月三〇日新たに「動労千葉」を結成し、今日まで、着実に闘ひぬいてきた一連の経過を全体がしつかりと確認したことは重要です。新たに発足した新生「動労千葉OB会」は、今までの一時的な活動の停滞をものりこえて、今後全力を尽して新生「動労千葉」の重要な組織の一端を担うものとして、OB会運動の強化をおして、ともに闘い抜くことが全体で確認されてゆきました。

長生きして、若い者の運動を見
守ろう！—宍戸会長あいさつ—

一三時より行なわれた総会には、勤務あるいは、老人会旅行さらには病気療養のため等々で出席出来ない人も多くいましたが、それでも、勝浦、館山、銚子など遠方からの人も多く集まり久かたぶりの顔が一同に会しました。水野組織部長の司会で総会は進められ、挨拶にたつた宍戸会長は「われわれをめぐる情勢はきびしい。一番被害をうけるのは、われわれOBだ。革新政党を支え、自民党の反動政治を許さず、闘いぬくため健康に留意し、元気で長生きしてほしい、そして若い者の運動をずっと見守つてゆこう」と述べられた。

続いて関川委員長の挨拶のあと、参加者全員の自己紹介とOB会員の近況報告がなされ、経過と活動方針の提起をうけ、討論のうち満場一致これを確認しました。

新生動労千葉の旗のもと、OB会組織の強化を！—活動方針—

活動方針は、一部規約の改正を含めて確認されました。

新生動労千葉のOB会として①退職前の呼びかけを強化し、会員の増大をはかりOB会の強化・発展をはかる。

②OB会の起点は旧職場、支部であり、常に現役組合員との交流を深め、サークル、組合行事等にも積極的に参加します。

③退職後の生活と基本権を守り抜く立場から、

地域活動の中から運動づくりをはかります。
④県の高齢者を守る会に参加し、高齢者の生活を守る行動を推進します。

という具体的方針を確立し役員改選にうつっていました。

新役員は次の各氏が選出されました。

会長	宍戸 良一
副会長	長谷川 吉之助
事務長	松田 五郎

OB会員のみなさん！

「第七回総会」は、同時に、「結成総会」としてもかちとられ、動労千葉の組織にとって、運動にとつて大きな前進をみることが出きました。

われわれは、動労千葉のもとに結成された、このOB会組織をさらに充実させていかねばなりません。

OB会員と関係支部との日常的な連携をはかり、高齢者運動・地域活動・家族会活動・サークル活動を通して、OB会＝動労千葉組織とのつながりを一層深めてゆこうではありませんか。

11・27秋年闘争勝利
千葉県総決起集会へ結集しよう

1.主催 県労連

2.日時 一九七九年一月二七日(火)一八時

3.場所 千葉市・本町公園

* 千葉駅までデモ行進の予定